

# 中日ニュース

シネスコ版

晴れの道新文賞一ヶ月-130P (本新トッパ追加)  
不編同上

No. 409 36.11.17

## 一、日韓頂上会談

朴議長訪日

韓国軍事政権の朴議長は經濟・軍事援助を要請する為訪米の途中、日本に立ち寄り、永年の懸案であった日韓関係の解決を話合いました。

十二日、首相官邸でおこなわれた池田・朴日韓頂上会談では李ライイン問題や対日請求権などが話されました。両者の大巾な歩み寄りから、新たな局面を示すに至りました。なお、朴議長は岸前首相ら韓国問題の実力者とも会い、アジアにおける日韓共協力の体制を固めました。

懸念された日韓会談反対派の動きも少なく、どうやら「日韓頂上会談」は朴議長訪米の手土産となつたようです。

スポーツ

## 一、高山またも敗れる

——世界フェザー級タイトル

プロボクシング世界フェザー級チャンピオン デビー・ムーア対高山一夫のタイトル・マッチは十一月十三日夜東京蔵前国技館で行われました。

そう因熟味を増したムーアは高山に顔面、ボディと見事なコンビネーション・ブロウをあびせ、又ラウンド毎には高山の尻を叩きげき動するなど余裕たっぷりです。そして十三回にはカウント・ナインのダウンも高山に与え、圧倒的判定で通算四度目のタイトル防衛に成功したのです。

## 一、ようこそアレクサン德拉王女

英國王室のアレクサン德拉王女は、十一月十四日、親善訪問のため日本に到着しました。

エリザベス女王のいとこにあたる王女は、今年二十四歳ベストドレッサーとしても名高く社交界の憧れであるだけに噂どおりの美しいプリンセスです。翌十五日には、皇居訪問の後、日赤の産院に足を運ばれ子どもたちに話しかけるなど、飾り気のないお人柄が、たちまち大変な人気を集めています。

## 一、冬を迎える災害地

——岐阜 静岡

冷たい北風がしのびる今日この頃。岐阜県奥美濃一帯の災害地は、豊年万作の期待も空しく今年もまたきびしい冬の訪れを迎えようとしています。これまで矢のような催促にも拘らずなしのつぶてだった建設省の査定がこのほど行われ、住民たちは入ればり立ち変りこもごも、陳情。

また富士を正面に明眉な風光を誇る静岡県西伊豆一帯も一步中へ入れば御覧のような惨状、ここでは査定さえ済んでいない有様です。このため町当局は、災害復興課まで設けながら、お預けという始末、随所に土木行政のマヒ状態を見せています。

一方長野県伊那谷の災害地は今なお大きな傷痕を残しています。例年なら伊那の秘境に祭囃しがこだまする実りの秋も今年は僅か大豆のみというみじめさです。分校が土砂に埋った北川部落では十二キロ離れた本校に二十三人の子供が集団移住。親元を離れた子供たちにとって週末の里帰りだけが唯一のたのしみでもあるのです。先生に見送られながらわが家に向う子供たち、だがこの道も遠からず深い雪におおわれ、親子の束の間の喜びさえはさんでしまうのです。こうして山の民は、無防備のままやがてアルプスの寒波にさらされようとしているのです。

180P  
270P  
110P  
110P  
180P